

サヌキキリガ

Elwesia sugii

兵庫県：C

環境省：－

種の概要

開張26～35mm程度。前翅は赤褐色で、内横線及び外横線は直線状、外縁は強く波状を呈する。環状紋及び腎状紋は淡色で縁取られる。暖地の照葉樹林に生息するが、食餌植物は未知。成虫は年1化性で、11月～12月に見られる。



写真提供：阪上洸多

国内分布

本州、四国、九州、対馬

県内分布記録

神戸市、宝塚市、川西市、相生市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	○				○

特記事項

暖地性のキリガ類の中でも特に局地性が強く希少な種である。

保護上の留意点